

復員廳第二復員局公報

第二一六號

昭和二十二年六月九日(月)

第二復員局文書課

○令 達

復二第三九二號

海軍雇員、傭人、工(傭)員及び囑託等海軍軍屬ヲ昭和二十二年五月二日マデニ復員シテイナイ者ハ、同年五月三日カラソノ身分ヲ失ウ。但シソノ者ガ復員スルマデ、従前ノ業務ニ相當スル未復員者トシテノ業務ニ秩序ヲ保ツテ從事スルモノトシ、給與ヲテノ取扱ニ關シテハ、従前ノ例ニヨル。

昭和二十二年五月二十八日

復員廳 總裁

復二第三九四號

戦犯軍事裁判ノクメニ外地へ派遣サレタ第二復員局關係ノ辯護人、通譯等ニ對スル人體給與ハ本年四月分カラ終戦處理費カラ支出スルコトニ定メラレ次ノヨウニ歳出科目ガ設置サレタ。

昭和二十二年六月四日

復員廳 總裁

昭和二十一年度 大藏省所管 一般會計豫出

録

目

録

會計年度
昭和二十二年
六月九日

復員廳第二復員局公報 第二一六號 昭和二十二年六月九日

二二五

○通 牒

復二第三九九號

昭和二十二年五月二十九日

復員廳第二復員局長

關係各廳長殿

未復員ノ元海軍軍人軍屬ノ身上取扱ニ關スル件通牒

昭和二十二年五月十七日政令第五十二號第一條、第二條及び第六條又ハ同年五月二十八日復二第三九二號ニヨリ未復員ノ海軍

部	終戦處理費	終戦處理費	終戦處理費
甲	終戦處理費	終戦處理費	終戦處理費
乙	給與	給與	給與
丙	給與及給與	給與及給與	給與及給與
丁	給與	給與	給與
戊	給與	給與	給與

0573

軍人軍屬ハ、五月三日ヲ以テソノ身分ヲ失ウコトニナツタカ
ラ、履歴原簿保管廳ニオイテハ、本人ノ履歴書ニツイテ、左ノ
通り處理サレタイ。

一 廢官、解雇等

(イ) 軍人及ビ文官

昭和二十二年五月三日附「昭和二十二年政令第五十二號」

ヨリ廢官トナル又ハ海軍〇〇兵ヲ免ゼラル（朱書）

(ロ) 雇員、傭人、工員及ビ囑託等

昭和二十二年五月三日附「昭和二十二年復三第三九二號」

ヨリ解雇（解備、解囑）トナル（朱書）

二 内地歸還上陸ノ翌日附「復員」(朱書)

○ 雜 款

○ 郵便物發送先

阪神掃海部 和歌山縣日高郡山良村

○ 辭令

幹事

復員事務官

平田 豊年

鈴木 利之

齋藤 巖

渡邊 政夫

若林 繁雄

荒木 義廣

野澤 賢治

村上 忠教

各 幹事
同 幹事
同 幹事
同 幹事
同 幹事
同 幹事

同

同

新基本給決定準備委員會委員ヲ命ズル
（六月二日復員廳第二復員局長）

新基本給決定準備委員會委員ヲ命ズル

新基本給決定準備委員會委員ヲ命ズル
（六月二日同）

同

同 子安 榮春
同 南波喜一郎

同 復員技官 三橋 清
文書課囑託 柏木八五郎

理事生 二宮 節子
技工士 浦城 重三

復員事務官 横溝幸四郎

同 原崎 吳

8520

0574

復員廳第二復員局公報

第一一七號

昭和二十二年六月十二日(木) 第二復員局文書課

○通 牒

復二第三九五號

昭和二十二年六月四日

復員廳第二復員局長

關係各廳長殿

電波規正處理ニ關スル件照會

道題之作ニツキ別紙ノ通り照會ガアツタカラ了知セラレタイ。

(別紙)

電波規第九號

昭和二十二年五月二十二日

逓信省電波局長

第二復員局長殿

電波規正處理ニツイテ

要規正電波ノ處理ニツイテハ、最近連合軍當局カラノ要求モアルノデ、自今電波觀測所等カラ規正指示ガアツタ場合ハ、直チニ相當ノ措置ヲスルト共ニソノ原因(特ニ責任ノ所在ヲ明瞭ニスルコト)ヲ詳細ニ調査シ、ソノ結果及ビ措置ノ經過ヲ、指示ヲ受ケタトキヨリ四十八時間以内ニ電報又ハ電話ニヨリ夫々當局電波規正部又ハ當該電波觀測所宛ニ報告セシメラレタイ。

ナオ、ソノ措置ニ相當時其ヲ要スルモノ又ハ報告事項複雑ナモノニツイテモ取敢ヘズ右時間内ニ一應報告シタ上事後文書又ハ口頭ニテ詳細報告セシメラレタイ。

二復經主第二號ノ四九

昭和二十二年六月六日

復員廳第二復員局經理部長

支 出 官 股
各資金前渡官吏 股

資材購入費、修理工事費等ノ一部自由支拂ニ關スル件通牒

本年度支拂豫算ノ支出ニ當リ左記科目ニ該當スル經費ノ支拂ニツイテハ、ソノ金額ノ四割マデハコレヲ自由支拂トシテ差支ナイコトニ定メラレタカラ、了知セラレタイ。ナオ右ノ限度内ニオイテモ自由支拂ヲ極力少額ナラシメルヨウ留意スルトモニ毎月ノ實績ヲ別紙様式ニヨリ翌月十日マデニ報告セラレタイ。

追ツテ昭和二十二年二復經主第二號ノ一一七通牒ハコレヲ廢止スル。

一 行政部費、消耗品費(燃料費ヲ除ク)
二 同 役務費、船舶借料ヲ除ク)

復員廳第二復員局公報 第一一七號 昭和二十二年六月十二日

0575

三 同 備品費

(昭和二十一年十一月十五日第二復員局公報參照)

○ 雜 款

○ 郵便物發送先

特別保管艦 海第二〇七號 佐世保市佐世保管船部氣付

○ 事務所

六月三日移轉 舞鶴地方復員局補給部衣糧課
舞鶴市北吸

五月二十日開始

海第十四號殘務整理班
横濱市保土ヶ谷區岩崎町七九大井清彌方

○ 削除

五月二十九日附復員廳第二復員局公報第一一五號雜款欄一二
四頁上段辭令中「復員事務局官野澤顯治」ヲ削除ス。

0576

（二復經主第二號ノ四九別紙）

（昭和二十二年六月十三日復員廳第二復員局公報）

科	目	件	數	支	拂	額	内		備
							封鎖支拂	自由支拂	

月分自由支拂實蹟報告

經理部



復員廳第二復員局公報

第一一八號

第二復員局文書課

昭和二十二年六月十六日(月)

○通牒

第一番電 (昭和二十二年六月十二日發電済)

發 第二復員局長

宛 部内一般

暫定加給ノ増額ノ件

内地ニアル第二復員部内各廳ニ勤務スル者ニハ新基本給決定マデノ暫定措置トシテ本年四月乃至六月ノ間左ニヨリ暫定加給ノ臨時増給ヲ支給スルコトニ定メラレタ。

一 臨時増給額ハ暫定加給支給規則別表第一乃至第三ノ暫定加給額ノ六割トス。

二 臨時勤務地手當ノ額ハ臨時増給ヲ加ヘタルモノニテ計算ス。

三 臨時増給ハ全額自由支拂トシ暫定加給支給ノ例ニヨル。

四 臨時増給ハ新基本給決定後過渡トナル分ヲ還付セシメラレル場合アルヤモ知レズ。

第八番電 (昭和二十二年六月十二日發電済)

發 經理部長

宛 部内一般

旅費支給ニ關スル件

左ノ各號ノ一ニ該當スル者ニ對シテハ旅費支給上臨時勤務ヲ命ゼラレタルモノト看做シ移轉料、着後手當及ビ家族移轉料ヲ支給セザルコトニ定メラル。

一 退官又ハ退職ノ豫定者ガ勤務地ヲ變更セシメラレタルトキ。

二 勤務期間六月未滿ノ見込ヲ以テ配置セラレタルトキ。

三 艦船ノ乗員トシテ配員セラレタルトキ。

二復經主第七號ノ二七

昭和二十二年六月十二日

第二復員局經理部長

各地方復員局經理部長殿

暫定加給臨時増給ニ關スル件通知

首題ニ關シ本月十二日第一番電ヲ以ツテ通牒サレタガ暫定加給臨時増給ハ新基本給決定ニ至ルマデノ暫定措置デアアルカラ左記了承ノ上處理サレタイ。

記

一 受給者ハ第二復員部内暫定加給支給規則(以下規則トイフ)

第一條ニ該當スル者トス但シ外地又ハ外國ニアル元軍人軍屬ニツイテハ別ニ定メラレル。

復員廳第二復員局公報 第一一八號 昭和二十二年六月十六日

一一二九

0578

- 二 支給額ハ規則別表第一乃至第三ノ支給額ノ六割ニ相當スル額トスル。
- 三 規則第三條ノ二ノ規定ハ俸給又ハ給料、暫定加給及ビ暫定加給臨時増給ノ合計額ガ規則別表第五ノソノ者ノ年齢ニ對應スル金額ニ滿タナイトキニソノ差額ニ相當スル金額ガ暫定加給ヲ増額ノコトトスル。
- 四 臨時勤務地手当ノ額ハ暫定加給臨時増給ヲ加ヘタモノヲモツテ計算スル。
- 五 暫定加給臨時増給ニ關シテハ暫定加給支給ノ例ニヨル。
- 六 暫定加給臨時増給ハ國庫納金、死亡賜金、退職手当、共済組合給付金等ノ計算ノ基礎トハナラナイ。
- 七 暫定加給臨時増給ハ全額自由支拂トスル。
- 八 暫定加給臨時増給ノ支出科目ハ給與特別措置費トスル。
- 九 暫定加給臨時増給及ビコレガ支給ニ伴ツテ増額セラレル臨時勤務地手当ガ新基本給決定ノ結果過渡トナル場合ハソノ過渡分ヲ返納セシメラレルコトヲ一般ニ諒知セシメ後日整理ニ際シ遺慮ナイヤウ措置サレタイ。

0579

復員廳第二復員局公報

第一一九號

昭和二十二年六月二十三日
第二復員局文書課

○通、牒

復二第四二三號

昭和二十二年六月二十一日

復員廳第二復員局長

關係各廳長殿

被服物品ノ貸與取扱改正ニ關スル件通牒

昭和二十二年四月二十四日附復二第三〇八號被服物品ノ貸與取扱ニ關シ中次ノヨウニ改正サレタ。

一 別表被服物品貸與標準(イ)中次ノヨウニ改メル。

(イ) 靴ノ項中括弧内「略靴」及「又ハゴム底紺足袋」ヲ削ル。

(ロ) (イ)表末尾へ次ノヨウニ備考ヲ加エル。

備考、略靴及ビゴム底紺足袋ハ靴ニ對シニ組ノ割合ヲ靴ニ替ヘ貸與スルコトガデキル。

二 別表被服物品貸與標準(ロ)中次ノヨウニ改メル。

(イ) 毛布ノ項ノ次へ次ノヨウニ加エル。

北緯三十度以南、南緯三十度以北ヲ行動スル艦船

乗員

一人ニツキ一個

防暑帽

(ロ) 防暑衣袴ノ項ノ記事關シ中次ノヨウニ改メル。

一 北緯三十度以南、南緯三十度以北ヲ行動スル艦船乗員

二 窓炊員

三 右以外ノ者ニ對シテハ七月一日ヨリ九月末迄ノ間必要ニヨリ貸與スルコトガデキル。

(ハ) 防暑衣袴ノ項ノ次ニ次ノヨウニ加エル。

作業服衣袴

又ハ作業衣

及ビ作業袴

一人ニツキ一組

但シ機關員ニ對シテハ一人ニツキ二組トスルコトガデキル。

必要ニヨリ貸與

○雜款

○郵便物發送先

特別保管艦 波

太 佐世保市福石町

佐世保管船部氣付

○事務所名稱變更

五月三日地方自治法實施ニ伴ヒ舊地方世話部ハ左記ノ通り名

復員廳第二復員局公報 第一一九號

昭和二十二年六月二十三日

一三一

復員廳第二復員局公報 第一一九號 昭和二十二年六月二十三日

一三一

稱ヲ變更シタ。

ナオ事務所並ビニ事務内容ハ従前通りデアル。

記

大分縣教育民生部世話課第二世話係

大分市大字勢家一〇二七

兵庫縣民生部第二世話課

神戸市兵庫區五宮町一三七 祥福寺内

滋賀縣民生部世話課第二復員係

大津市神出町二四一

静岡縣民生部第二世話課

静岡市追手町 静岡縣廳内

大阪府民生部第二世話課

大阪市東區馬場町

奈良縣民生部世話課第二復員科

奈良市登大路町六(奈良師範學校櫻寮内)

○正誤

五月十五日附復員廳第二復員局公報通牒欄第一一頁復二第

三五三號別表日額欄中「一三・三〇」ヲ「一三・四〇」ニ、

「九・三〇」ヲ「一四・四〇」ニ、「二〇・三〇」ヲ「二〇・四〇」

ニ、「二二・三〇」ヲ「二二・四〇」ニ、「二二・三〇」ヲ「二二・

四〇」ニ、「二三・三〇」ヲ「二三・四〇」ニ、「二五・三〇」ヲ

「二五・四〇」ニ、「三一・三〇」ヲ「三一・四〇」ニ、「三三・三〇」

ヲ「三三・四〇」ノイツレモ誤

復員廳第二復員局公報

第二二〇號

昭和二十二年六月三十日(月)

第二復員局文書課

命令 達

復二第四四四號

昭和二十二年六月二十六日

復員廳

總務課

新基本給決定準備委員會規程ヲ次ノヨウニ改正スル。
第二條 委員會ハ委員長一人及ビ委員三十人ヲ組織スル。
第三條 委員會ニ幹事七人ヲ置キ委員ノ中ヨリ之ヲ命ズル、幹事ハ委員長ノ命ヲ受ケ庶務ヲ整理スル。

○ 通 牒

復二第四四三號

昭和二十二年六月二十六日

復員廳第二復員局長

關係各廳長殿

艦船ノ引渡要務ニ従事スル通譯ノ身上取扱ニ
關スル件通牒

艦船ノ四ヶ國引渡要務ニ従事スル通譯ノ身上及ビ給與ノ取扱ニ
關シ左記ノトオリ定メラレタ。

記

採用及ビ補充

(ロ)(イ) 第二復員局長コレヲ行ウ。

配屬

遂次佐世保管船部ニ轉動同部業務ヲ囑託スル。但シ

(1) 翻譯業務處理引渡準備等ノタメ一部ノ者ハ横須賀又ハ

舞鶴管船部ニ轉動同部業務ヲ囑託スルコトガアル。

(2) 毎回引渡終了後ハ全員東京ニ出張シ業務報告並ビニ打

合ヲ行フシメル(所要旅費ハ中央ニオイテ支給スル)。

(ハ) 艦船乗組

艦船ニ乗組ム場合ハ管船部業務囑託ノ儘當該艦船乗組兼務

トシテ命免ハ地方復員局長コレヲ行ウ但シ統制艦乗組者

ハ第二復員局長方指名スル。

二 旅費

赴任、轉勤ノ場合ハ臨時勤務者(海軍内國旅費規則第五十六

條)トシテ移轉料、家族移轉料、着後手當ハ支給シナイ。

三 被服

艦船ニ乗組中必要ニ應ジ復二第三〇八號所定ノ被服物品貸與

標準中別表(ロ)(四月二十五日附公報)ノ被服ヲ貸與スルコト

ガデキル。

復員廳第二復員局公報 第二二〇號 昭和二十二年六月三十日

一三三

22. 5

0582

四 糧食及ビ酒保物品
艦船乗組中乗員ニ準ジ支給スル。

二復補第一〇四七號

昭和二十二年六月二十六日

復員廳第二復員局補給部長

關係各廳長殿

糧食増給ニ關スル件申改正ノ件通牒

昭和二十一年三月六日官房需第八號中果實「シロツブ」ノ項ノ
次ニ左記ノトヲリ追加スルコトニ定メラレタ。

記

果實罐詰 一〇〇瓦以内

生果物 二二〇瓦以内

(参照 昭和二十一年三月七日第二復員省公報)

○ 雜 款

○ 郵便物發送先

特別保管艦 輸第十六號 横須賀市田浦町

横須賀管船部氣船

同 輸第十九號 東京都江東區豊洲

石川島造船所内

試航船 榮昌丸 廣島縣糸崎郵便局氣付

5889

0583